

【各教科・領域】 キャリア教育 「全校ハローワーク」

全校ハローワーク

本校では、キャリア教育の一環として「全校ハローワーク」を実施してきました。今年度は、一般社団法人「夢らくぎプロジェクト」のご協力の下、20職種の講師に御来校いただきました。1講座に15名程度の第1学年から第3学年までの生徒が集まり、3年生をリーダーとして講座に臨みました。第一線で働く方々からお話を聞き、仕事の一端に触れることができる活動にも取り組み、仕事への視野を広げる体験ができました。各講座で、「職場で人権について配慮していること」についてもお話をいただきながら、仕事に向き合う姿勢や考え方、そこに至る背景まで聞くことができ、社会と関わる意識を高め、社会で必要な人権感覚や知識、人権的配慮について学ぶ機会となりました。

〈お話いただいた職種〉

ファッションデザイナー、フラワーデザイナー、建築家、
キャンドルアーティスト、フォトグラファー、アロマセラピスト、
グラフィックデザイナー、メイクアップアーティスト、気象予報士、
インテリアコーディネーター、フードスタイリスト、新聞記者、
アナウンサー、ダンサー、漢方薬研究者、消防士、弁護士、
シンガーソングライター、助産師、システムエンジニア



生徒の変容

- ・仕事に対する視野を広げることができ、学ぶことや自らを高めることの大切さに気付き、将来の生き方や目標について考えることができました。
- ・社会で必要な人権感覚や知識、人権的配慮を学び、他者に対する配慮への理解を深めることができました。

【各教科・領域】 キャリア教育 「マナー講習会」

第2学年の実践例

「マナー講習会」

講師：特定非営利活動法人 マナー教育サポート協会の方々

礼儀・マナーとは「こうしたら相手からよく思われる」などの体裁を気にして行うのではなく、「相手の立場に立って、相手が喜ぶことをする」という視点が大切だということを教わりました。その上で、将来、社会人として他者と接したり、共に働いたりするために、なぜマナーを身に付けることが必要であるかを考えました。また、マナーに関するクイズやペアワーク、講義等を通して、マナーについての基本的な知識とともに、どのような姿勢や態度で人と関わっていくべきかを学びました。礼儀、マナーについての正しい知識を知り、その場にふさわしい動作や行儀作法を身に付け、実践していくことの大切さを学び、他者と関わる中で他者の価値を尊重する態度を養う機会となりました。

生徒の変容

- ・マナーから相手への思いやりや相手を尊重する態度の大切さに気付き、普段の生活にも生かそうとする姿勢をもつことができました。

